

かけはし



第45号
令和3年1月1日
団長要望事項
強くなれ
発刊：中部方面混成団広報室



Location: 滋賀県大津市 日吉大社七本柳鳥居

謹賀新年

令和三年 元旦

年頭の辞

中部方面混成団長
兼ねて大津駐屯地司令
一等陸佐 芝 伸彦



幹部候補生学校を卒業して原隊に着任した当時、周りは年上の隊員がほとんどで、訓練でも業務においても彼らを指導できるような経験や知識はななく、心の中は不安でいっぱいでした。そんなある時、連隊長からこんな話を聞きました。「僕はねえ、小さい時は体が小さくて運動も得意じゃなくて、どちらかというといじめられっ子のタイプだったと思う。だから学校に行くのが嫌で嫌でしようがなかった。ある朝、やはり重い気持ちを引きずりながら学校へ行こうと玄関に出ると、扉の内側に何やら大きな紙が貼ってあり、こんな事が書いてあった。「僕はできる。やればできる。がんばるぞ！」

「なんだらうと思って眺めていると後ろに父親が立っていて「毎日三回大きな声でそれを読んでから学校に行きなさい。」と言った。よくわからないまま言われる通り、三回読み上げてから学校に行ったんだ。次の朝も、その次の朝も、そしていつの間にか毎朝出かけるときの儀式のように繰り返したんだ。するといつの頃からか唱える声が大きくなり、「僕はできる！やればできる！がんばるぞ！」と叫んで家を飛び出して行くようになってきた。不思議なことに、気づいたら学校は楽しくて大好きなところへ変わったよ。』様々な経験をを経て、自衛官として残すところあと一年となった今でも、難しい事や悩んでしまう事でも、いっばいです。不安でたまらなくなったり時には、こっそりと連隊長から教わったおまじないを心の中で唱えるようにしています。いいこと、悪いこと、好きなこと、嫌いなこと、楽しいこと、辛いこと、嬉しいこと、悲しいこと、それらはすべて自分の心が決めることなのです。周りの見え方は自分の心の投影なのかもしれませんね。だからこそ、その心を強く持つことが大切なのだと思います。

新年あけましておめでとうございます。協力諸団体の皆様、地域の皆様におかれましては本年も変わらぬ御厚情を賜りますようお願い申し上げます。今年一年が皆様にとって良い年となることをお祈り申し上げます。混成団の皆さん。誰にとっても分け隔てなく未来は未知なことと溢れています。力強く進めば進むほど多くの困難に突き当たることでしょうか。そんな時には是非心の中で唱えてみてください。「僕（私）はできる。やればできる。がんばるぞ。」と。今年も気合を入れて頑張ろう。

大津自衛隊協力会
会長 山下 英利



年頭にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。地域住民と駐屯地の皆様に改めて新年のお祝いを申し上げますと共に、協力会員の皆様には、大津自衛隊協力会の地域と駐屯地を結ぶ「かけはし」としての活動を御支援いただいておりますことに厚く御礼を申し上げます。

昨年は日本への台風上陸がない年ではありましたが、新型コロナウイルスによる感染症の拡大が大きな社会的脅威となった年でした。日本のみならず世界中で猛威をふるっているこの感染症はまだ衰えを見せることなく私達の生活に多大な影響をもたらしております。一日も早くこの困難が沈静化することを祈るばかりですが、日本の内外で日本の国民を守る国防においては、自衛隊の役割が益々重要となっております。このため日々不断の訓練を積み重ねている自衛隊の力が私達国民の安心安全につながっております。

地域と駐屯地のつながりを更に強めていくことが私達協力会の活動目的であり、自衛隊の士気向上に必要と考えております。自衛隊が身近な存在である為に、協力会活動の充実をはかっていきたいと考えておりますので、会員の皆様には御健勝にて御活躍いただくことを願いつつ、引き続き協力会活動への御協力を賜ります様お願い申し上げます。

令和三年が皆様にとって光の見える良い年となることを念じながら新年の御挨拶とさせていただきます。

中部方面混成団友の会
会長 田中 清司



中部方面混成団、そして大津駐屯地の皆様、混成団友の会の皆様、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えになられたことと思います。

昨年は、世界中のたくさんの人が新型コロナウイルスという目に見えない脅威に晒された年でした。また、この新型コロナウイルス感染症の影響で自衛隊の大切な行事がいくつも中止となったことは、残念な思いで一杯です。この様な中においても自衛隊の皆様は、日々国と国民を守る任務を遂行しておられ、大変な御苦勞をいただいたことと感謝申し上げます。

令和三年は新型コロナウイルス感染症のワクチンも開発され、それが皆に行き届き、無事に影響が終息して、昨年延期になった2020年東京オリンピック・パラリンピックが開催され、そして災害のない平和で幸せな一年が世界、そして日本、更に自衛隊の皆様、友の会の皆様に訪れることを願います。

混成団各部隊長等新年の挨拶

第47普通科連隊長

一等陸佐 佐藤 篤



明けましておめでと
うございます。

大津自衛隊協力会、
中部方面混成団友の会
をはじめ協力諸団体の
皆様、隊員及び御家族
の皆様におかれまして
は、幸多き新春をお迎
えのこととお慶び申し
上げます。

第47普通科連隊は、昨年、混成団の訓練検閲を受閲し、部隊の掌握が不十分、基本・基礎が弱い等の多数のご指導を頂きました。まだまだ飛躍し強くなれる余地があることを再認識し、御指導頂いた事項の是正を図るべく常備自衛官と即応予備自衛官が一体となり練成に努めていくと決意しております。

昨年から続くコロナウイルス感染拡大の脅威は、収束の気配が見えてきません。そのようなコロナ禍のなかで実施する招集訓練では、感染者を出し集団感染に発展しないよう細心の注意を払い、即応予備自衛官が安心して訓練に出頭できる環境を引き続き整えていきたいと思っております。

今年の干支である「丑」は、粘り強さと誠実を意味するそうです。基本・基礎を疎かにすることなく、地道に、粘り強く練成訓練に励んでまいり所存ですので、御指導と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに皆様の今年一年の御健勝と御多幸を祈念致しますとともに、来年も変わらぬ御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。

第49普通科連隊長

一等陸佐 関谷 拓郎



明けましておめでと
うございます。

大津自衛隊協力会、
中部方面混成団友の会
をはじめ協力諸団体の
皆様、隊員及び御家族
の皆様におかれまして
は輝かしい新年をお迎
えられたこととお慶び申
上げます。

さて、日本周辺の安全保障環境は、先の大戦終了後、最も厳しい状況にあることは論を待たず、隊員一同危機感を持って日々訓練に励んでいるところではありますが、昨年中は、コロナ禍による行動制限があったり、招集訓練や各種行事の制約等により、隊員のみならず関係者の皆様にも御心配と御迷惑をおかけいたしました。

本年こそ、早期にコロナ禍を克服し、東京オリンピックをきっかけとする日本の大飛躍を願ってやみません。連隊も常備自衛官と即応予備自衛官が一体となり、練度を含む即応態勢を維持して任務を全うし、国家の安寧に寄与していく所存です。あわせて、任務とのバランスを考慮しつつ代休取得を含む福利厚生を充実させ、数多い独身隊員の婚活も推進できたらと夢見ています。

本年も、隊員と共に充実した一年となるよう一層奮励努力して参りますので、引き続き御支援の程、よろしくお願いいたします。

第4陸曹教育隊長

二等陸佐 長谷部 浩司



明けましておめでと
うございます。

大津自衛隊協力会、
中部方面混成団友の会
をはじめ協力諸団体の
皆様、隊員及び御家族
の皆様におかれまして
は、輝かしい新年を迎
えられたこととお喜び
申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための取組が必要な、不自由で不安な生活を強いられる日々であったと思います。今年は、それらが一扫されることを祈念しております。

さて、第四陸曹教育隊は各課程教育において、強靱な中部方面隊の創造に寄与し得る「部隊において真に役立つ精強性と健全性を兼ね備えた人材」を育成するため、引き続きそれぞれ「の地位に応じた任務遂行の基礎となる知識及び技能を修得させるとともに、資質を涵養させるべく、教育内容の質的向上を図り、日々情熱と愛情をもって教育と指導に取り組んで参ります。

また、「俺を見よ、俺に続け」という第四陸曹教育隊の伝統ある指標のもと、リーダーシップとフォロワーシップを育成するとともに、基礎動作を徹底するため、隊が一丸となってより一層精進・努力する所存です。

本年も、変わらぬ御指導と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様の御多幸をお祈りし、新年の御挨拶とさせていただきます。

第109教育大隊長

二等陸佐 有馬 靖



明けましておめでと
うございます。

皆様におかれまして
は、輝かしい新年を迎
えられたこととお慶び
申し上げます。

昨年大隊は、コロナ
禍のなか、自衛官候補
生、一般陸曹候補生

(前期)、予備自衛官補、予備自衛官、初級装
輪操縦及びけん引等の教育訓練を着実に実施し
て、部隊において真に活躍し得る新隊員等及び
人格を重視した操縦手の育成に努めてまいりま
した。なかでも、3・4月の新隊員教育におい
ては、教育所要の増大に対し、教育の態勢を適
正にして、きめ細やかな隊員指導ができるよ
う、大隊内に二つの臨時教育隊を設け教育を実
施しました。また、初めて一般陸曹候補生女子
の教育を担当しました。さらに、教育所要の増
大により数年間実施できていなかった新隊員教
育における演習場を使用した野営訓練を、次の
3・4月の新隊員教育を見据えて、第2次募集
期の新隊員教育において、行進、歩哨、築城及
び宿営を総合した一連の訓練として実施しまし
た。

本年も、部隊において真に役立つ隊員を効果
的に育成できるよう、教育の質的向上・充実を
一層図ってまいり所存ですので、引き続き皆様
の御指導と御鞭撻を賜りますようお願い申し上
げます。最後になります、皆様の御多幸をお
祈りし、新年の御挨拶とさせていただきます。

第110教育大隊長

二等陸佐 川崎 路人



明けましておめでと
うございます。

皆様におかれまして
は、輝かしい年をお迎
えと心よりお慶び申し
上げます。

昨年、大隊は、新型
コロナウイルス感染症
策を徹底し規模縮小と

なりましたが創隊六十一周年行事を無事に挙行
できました。これは、松山駐屯地、善通寺から
の協力者、そして松山所在協力団体等部内外の
多くの方々の御協力と御理解の賜物であり、皆
様には改めて感謝申し上げます。

教育においては、あらゆる感染拡大防止対策
をしつつ、部隊に真に役に立つ隊員育成を目標
として、資質、知識、技能を身に付けさせる事
に留意しました。新入隊員等には、基礎体力の
ない者や年齢の高い隊員も増えつつある特性か
ら、隊員個々に応じ、段階的な育成教育を徹底
しました。これらにより、新入隊員・予備自衛
官補等に対する教育任務は、全て完遂させる事
ができた一年となりました。

本年も、感染対策と教育任務の両立を図り、
任務完遂に一層精進を誓い、新年の御挨拶とさ
せていただきます。

混成団最先任上級曹長

准陸尉 門坂 秀幸



明けましておめでと
うございます。

中部方面混成団准曹
及び隊員御家族の皆様
並びに協力諸団体の皆
様におかれましては、
健やかに新年を迎えら
れた事とお慶び申し上
げます。

昨年三月、第六代中部方面混成団最先任上級
曹長を拝命致しました。混成団長を補佐すると
ともに、上級曹長系統の連携を図り、曹士の育
成に邁進する所存ですのでよろしくお願い致し
ます。

昨年は、第四十七普通科連隊の訓練検閲にお
いて、常備自衛官と即応予備自衛官が一体とな
り任務を完遂しました。また、准曹及び新隊員
教育においては、部隊において真に役立つ隊員
を育成する目的のもと、厳しくも愛情のある教
育が出来たと思います。未だ新型コロナウイルス
感染症の収束が見通せない状況ではあります
が、例年とは異なる厳しい環境の中でも、日々
元氣潑刺と行動する隊員の姿を見て心強く感じ
ています。

結びに、本年も変わらぬ御支援と御協力を賜
りますようお願い申し上げますとともに、皆様
の御多幸をお祈りし、新年の御挨拶とさせてい
たいただきます。

混成団各部隊年男・年女の抱負

混成団本部

3等陸佐

佐藤 昌之



明けましておめでとう
ございます。今年も皆様
にとって良い年になりま
すように。

本年は丑年でありま
す。3月で48歳になり、
自衛隊生活30年を経過
する節目の年になりま
す。丑年の人の特徴は、
温厚で頭の回転が良く、
面倒見が良い、反面天狗
になる。努力を惜しまない。頑固で意地っ張り。
だそうです。自分を振り返ってみて、温厚とは程
遠い。天狗になる。努力は惜しむ。・・・私は丑
年なのか？丑年は耐える年と言われているようで
翌年には良いことが起こるようなので、新型コロナ
ウイルス感染症に耐え、共生し、次なる発展の
機会を掴むよい年になることを祈念いたします。

第47普通科連隊

2等陸曹

中原 良太郎



明けましておめでとう
ございます。

昨年(2020年)は新型コロナウイルス感染症が世界中で蔓延し不安に駆られた年だったと思います。しかし、私たちは不安に駆られながらも必死に耐え、克服しようと考える事を続けてきました。これを踏まえ私の今年の抱負として「雪に耐えて梅花麗し」を掲げます。この言葉の意味するところは、梅の花は冬の厳しい寒さに耐え忍ぶからこそ初春に美しい花を咲かせるというものです。私も今後、苦難や試練が多々あると思いますが、耐え忍び、考え、答えを出し、大きく成長できるように任務に邁進する所存です。

第49普通科連隊

2等陸曹

吉田 美津子



4回目の年女を迎え、抱負として「謙虚」を挙げたいと思います。十二支の順番が決まった由来の神話の中で、丑は自分が歩くのが遅いことを自覚していたので、神様に挨拶するため前日の晩から出発し、最後は背中に乗っていた子(ねずみ)に一番の座を譲ったが、二番になったとありますが、丑は自分の能力を過信せず、謙虚であるから成果を出せたのです。人は皆、傲慢である。当然、私もそうだ。自分の能力を過信して傲慢になってしまふことは「退化の始まり」であると思います。「謙虚」とは、卑屈でも傲慢でもなく素直な状態をいいます。素直に相手の意見を受け入れること、自分の至らない部分は素直に認め、改善していくことで人は成熟できると思います。残りの人生、十二支の丑のように、謙虚になり、周囲の人の良い部分を吸収し、より良い自分になろうと努力してまいります。

第4陸曹教育隊

3等陸曹

佐竹 洋平



明けましておめでとう
ございます。

昨年は様々な御支援や御指導を賜り誠にありがとうございました。さて、私の年男の抱負は「進化」です。昨年は新型コロナウイルスが猛威を振るう中、今までの当たり前であった生活や社会が目眩く変化を強いられた年となりました。これにより制限や我慢を続ける事も増えましたが、私はこの変化の日々は自分を成長させる事のできる試練、即ち進化を遂げる切っ掛けになると捉え、今年も現状に満足する事なく闘牛の如く前へ前へと進み続けてまいります。本年も引き続き御指導と御鞭撻を宜しくお願い致します。

第109教育大隊

2等陸曹

宮川 竜次



明けましておめでとう
ございます。

昨年の3月に中部方面特科隊(松山)から転入してまいりました。私は第314共通教育中隊では助教として勤務しており、新入隊員教育等に携わっております。教育に携わる責任の重大さを痛感しております。年男を迎えるにあたり今年の抱負は「自分らしさ」です。自分らしく教育に取り組み新入隊員の活模範となれるよう、また、中堅陸曹としての任務を遂行できるよう、日々精進してゆく所存です。引き続き御指導と御鞭撻をよろしくお願いいたします。

第110教育大隊

3等陸曹

今村 貴之



明けましておめでとう
ございます。

今日に至るまで自衛官として勤務することができたのも、良き上司や先輩方の御指導と御支援があつたことだと思っています。私の今年の抱負は「成長」です。昨年8月に部内異動をし、今まで経験のない職務を遂行していくにあたり常に前向きに物事を考え、感謝の気持ちを持てることなく日々努力してまいりました。引き続きこの姿勢を維持して成長していきたいと思っております。また、年男を迎えたことを一つの結節として初心を忘れることなく、任務を遂行して躍進していきたいと思っております。引き続き御指導と御鞭撻をよろしく申し上げます。